

老舗醤油店の新規事業について

小国町商工会 氏名：高橋 宏和

事業者名：合資会社七福醤油店

業 種：製造小売業



店舗外観

担当者コメント

現状のままだと厳しいと考えている事業所でしたので、新製品から販路まで新しいことを考えているのが印象的でした。

支援テーマ

<input type="checkbox"/>	創業
<input type="checkbox"/>	経営革新
<input type="checkbox"/>	地域資源活用・新連携
<input type="checkbox"/>	農商工連携・6次産業
<input type="checkbox"/>	販路拡大・販路支援
<input type="checkbox"/>	海外展開・海外販路開拓
<input type="checkbox"/>	事業再生・再チャレンジ
<input type="checkbox"/>	事業承継
<input type="checkbox"/>	ものづくり
<input type="checkbox"/>	雇用・労務関係
<input type="checkbox"/>	資金繰り
<input type="radio"/>	持続化補助金
<input type="checkbox"/>	その他

支援前の課題

【企業概要】

大正8年創業の醤油味噌醸造販売業。週6日8:30~17:00(日曜休業)従業員数計5名、内3名はシフト制。販売地域は阿蘇郡内65%(小国町・南小国町中心)、阿蘇市35%。県外は関東・九州中心に通販のみ実施。工場内作業はほとんどが手作業。

代表者：大塚俊哉 1958年4月5日生 満64才

強み：創業100年を超え、小国、南小国での販売については順調

後継者もおり新規事業開拓には意欲的

弱み：旅館がメインの卸先でありコロナ禍の影響が大きい。他の販売先の開拓や新規事業が必要。

売れ筋商品：旅館で使用する醤油がメイン。肉ソースなどは物産館や通販などで売上が上がっている。

【支援課題・支援計画】

小国町の温泉街杖立地区及びわいた地区、また南小国の黒川温泉にある旅館がメインの卸先。

昨今は販売商品の開発に力を入れて物産館や通販での販売をしている。

コロナ禍での旅行客減に伴い卸先の旅館からの注文が減少している。

代替事業として売店やネット販売に対応した商品を検討している。

瓶詰商品(OEM)を検討しており充填機が必要のため持続化補助金一般型及びコロナ型での申請を検討とのことなので申請書の作成支援を主に行う。

(支援課題)

現状は充填作業が全て手作業であるため人手がかかる事により、OEM製品までは製造ができない。さらに、充填作業が手作業では「熱間充填」ができないため、OEM製造受託するには現状設備や衛生面でも難しい。OEM受託のためには、製造能力向上と、顧客の安心信頼を得るためにも充填機を新たに導入・加工場の床整備を行い、作業性と衛生面向上を図る。弊社の醤油味噌加工工場では、現在仕込み作業1名、充填作業が手作業のため3名で行っている。(設備導入と業務効率化)

支援内容

フェーズ1 補助金申請支援

持続化補助金（一般型及びコロナ型）と事業再構築補助金を検討しており経費額から持続化補助金を勧める。必要資料の説明と事業計画書の作成支援を行う。コロナ禍により旅館への卸売が減少しており、新たな販路及び新商品を検討したいとの相談。持続化補助金の公募期間であり事業計画と合致するため申請支援を行った。相談の結果、申請する購入機器については商品化のための充填機器になった。

フェーズ2 専門家派遣による店舗改装についての支援

補助金申請により別事業の検討していたため専門家派遣により店舗改装のアドバイス等を行う。結果、上記申請を優先してその後に別途支援を行っていく。内容としては店舗内の空きスペースを活用して軽食の販売ができるよう考えているとのことなので、店舗改装から商品展開についての相談を行った。

フェーズ3 補助金採択後の支援

持続化補助金コロナ型の採択を受け補助事業を実施、新規販路先の検討や店舗販売の規模拡大を検討しているため専門家派遣等を活用して支援を行っていく。OEM 商品化は無事に製品化できた。販路としては物産館、EC サイト、旅館での販売委託を現在行っている。補助事業期間中なので最終的な売上はまだわからないが発注自体は順調にある。

（進捗・成果）

新商品開発支援で携わった「辛味噌」は現段階では売上 10 万前後となっています。主に辛いもの好きの方が好まれて買って頂いています。前回の持続化補助金にて開発しました「阿蘇の肉ソース」と合わせて購入いただくケースが多く、相乗効果を生んでいます。生産性アップで大変助かっております。

導入したハンディ計量充填機 8ZR（イメージ）

製品（試作品）



事業者様の声

販路開拓の相談から補助金申請に繋がり無事採択されましたので大変助かりました。店舗改装も別途計画していますのでその際にもご相談しようと考えています。

取組の中で、おすすめしたい自社のアピールポイント

コロナ禍での業者への卸売が減少しており、消費者への直接販売を拡充させたいので今回のものとは別に開発販売しております。物産展にも出品しますので是非手に取っていただければと思います。



持続化補助金をつかって開発した新商品の辛味噌